

# 文化

## 戦争と東アジアの絵本

～日中韓平和絵本・戦争はどう描かれたか～

### いちょう塾への申込み

八王子市学園都市大学いちょう塾

042-646-5621

### 申込み期間

3月15日(月)～

4月15日(木)

講師	大竹 聖美(こども文化学科 教授)
開講日時	①5月14日(金)日中韓平和絵本の取り組みはどう動いたのか ②5月28日(金)韓国の作家と作品 ③6月11日(金)中国・日本の作家と作品 10:20～11:50
会場	八王子市学園都市センター(セミナー室)
内容	日本・中国・韓国の代表的絵本作家たちが、平和を祈って共同プロジェクト<日中韓平和絵本>にチャレンジしました。2006年に動き出し、現在なお進行形の前代未聞のプロジェクトです。作品も素晴らしいですが、国境を越えた作家たちの真摯な取り組み、友情、過程はもっと素晴らしい。コーディネーターとして、翻訳者として伴走し続ける大竹が見たものを語ります。
対象	18才以上(高校生除く)
定員	17名 応募多数の場合は抽選とさせていただきます。
受講料	一般:2,500円 学生:1,200円 (お申し込みは、八王子市学園都市大学いちょう塾へ)
持ち物	筆記用具

### 講師プロフィール

白百合女子大学大学院文学部児童文学専攻修士課程修了、日韓文化交流基金訪韓研究員、大韓民国政府招聘留学生としてソウル延世大学大学院教育学部博士課程にて博士(教育学)学位取得。アジア児童文学日本センター理事、日本ペンクラブ子どもの本委員、日本文藝家協会会員。著書に『植民地朝鮮と児童文化』(社会評論社)他。優れた韓国の絵本の翻訳紹介、講演等多数。



### 講師からみなさまへ

<日中韓平和絵本>シリーズは以下の通りです。  
【日本】浜田桂子『へいわってどんなこと?』、田島征三『ぼくのこえがきこえますか』、和歌山静子『くつがいく』、田畑精一『さくら』、【中国】姚紅『京劇が消えた日』、蔡皋『火城』、岑龍『父さんたちが生きた日々』、【韓国】イ・オクベ『非武装地帯に春がくると』、チョン・スンガク『春姫という名前の赤ちゃん』、キム・ファンヨン『とらぎび』(すべて童心社)、クォン・ユンドク『花ばあば』(ころから)